レクリエーション

概　要		仲間と協力しながらさまざまな活動に取り組ませることを通して、互いの親睦を図るとともに、交流を深めさせる。
ねらいとして考えられること		① 仲間と共に活動を楽しみ、互いの親睦を深めることができる。 ② 仲間との交流を通して互いのよさを知り、よりよい人間関係を築くことができる。
対　象		幼児から
人　数		特になし
場　所		プレイホール、レクリエーション室、談話室、グラウンド等
時　間		各団体で設定
指導員		自主活動
活動時期		通年
経　費		なし【宿泊利用団体以外は別途料金を徴収】
事前に準備確認するもの		体育館シューズ、タオル、飲料水等
引率者の役割	活動前	① 事前に班編成を行い、各班の班長やレクリエーション係などの役割を決めておく。 ② 参加者にトイレを済ませるよう指示する。 ③ 活動開始５分前までに所定の場所に整列させる。
	活動中	適宜、休憩時間を確保するとともに、参加者の健康状態を確認し、体調管理に努める。
	活動後	① 人員点呼を行い、参加者全員の帰着を確認する。 ② 参加者の健康状態を確認し、体調不良者の有無を把握する。 ③ 参加者に水分補給をさせる。 ④ 活動を振り返らせる。
安全上の留意点		① プレイホール２階への出入口は施錠しているため、ボールなどが入った場合は、無理に取りに行かせず、所員に連絡する。 ② 適宜、水分補給を促し、熱中症の予防に努める。
その他		